

令和6年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

第1学年の
学 級 数

8

教育局 石狩

北海道札幌西高等学校

全日制課程

学科 普通科

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年		計	
					文型	理型	文型	理型
国語	現代の国語	2	2				2	2
	言語文化	2	3				3	3
	論理国語	4		2	3	2	5	4
	文学国語	4						
	国語表現	4						
	古典探究	4		3 2	3	2	6	4
地理歴史	地理総合	2	2				2	2
	地理探究	3		3 6	4	4	0~4	0~4
	歴史総合	2	2				2	2
	日本史探究	3		3	4	4	0~4	0~4
	世界史探究	3		3	4	4	0~4	0~4
	○発展地理	3			4 3	4	0~3	
	○発展日本史	3			3		0~3	
	○発展世界史	3			3 3		0~3	
公民	公共	2		2			2	2
	倫理	2			2 3	2 3	0~3	0~2
	政治・経済	2			2 3	2 3	0~3	0~2
	○発展公共	2			2	2	0~2	0~2
数学	数学Ⅰ	3	3				3	3
	数学Ⅱ	4	1	3			4	4
	数学Ⅲ	3				4		4
	数学A	2	2				2	2
	数学B	2		2			2	2
	数学C	2		1 1		1		2
	○発展数学Ⅰ	1		1			1	
	○発展数学Ⅱ	2			2	7 3	0~2	0~3
	○数学課題探究	2~4			3	2 4	0~3	2~4
理科	○数学応用	3			3		0~3	
	科学と人間生活	2						
	物理基礎	2		2				2
	物理	4		2		4		0~6
	化学基礎	2	2			4	2	2
	化学	4				4		6
	生物基礎	2	2	2			2	2
	生物	4		2		4		0~6
	地学基礎	2	2				2	
	地学	4						
	○化学研究	2			3 2		0~2	
	○生物研究	2			2 4		0~2	
	○地学研究	2			2		0~2	
保健体育	体育	7~8	3	2	2	2	7	7
	保健	2	1	1			2	2
芸術	音楽Ⅰ	2	2				0~2	0~2
	音楽Ⅱ	2			2		0~2	
	音楽Ⅲ	2		2				
	美術Ⅰ	2	2		2		0~2	0~2
	美術Ⅱ	2			2		0~2	
	美術Ⅲ	2						
	工芸Ⅰ	2						
	工芸Ⅱ	2						
	工芸Ⅲ	2						
	書道Ⅰ	2	2				0~2	0~2
	書道Ⅱ	2			2		0~2	
	書道Ⅲ	2						
	○音楽実技	2			2		0~2	
	○ライフアート	2			2		0~2	
	○生活の書	2			2		0~2	
	○音楽表現	1		1			0~1	0~1
	○美術表現	1		1 1			0~1	0~1
	○書道表現	1		1			0~1	0~1

A 表

(裏 面)

北海道札幌西高等学校	全日制課程	学科	普通科
------------	-------	----	-----

教科	科目・標準単位数	学年	1 年	2 年	3 年		計	
		類型			文型	理型	文型	理型
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3				3	3
	英語コミュニケーションⅡ	4		4			4	4
	英語コミュニケーションⅢ	4			4	4	4	4
	論 理 ・ 表 現 Ⅰ	2	2				2	2
	論 理 ・ 表 現 Ⅱ	2		2			2	2
	論 理 ・ 表 現 Ⅲ	2			2	2	2	2
	○ 応 用 英 語	3			3		0～3	
家庭	家 庭 基 礎	2	2				2	2
	家 庭 総 合	4						
情報	情 報 Ⅰ	2		2			2	2
	情 報 Ⅱ	2						
	○ 発 展 情 報	1			1		1	
理数	理 数 探 究 基 礎	1						
	理 数 探 究	2～5						
各学科に共通する各教科・科目の計			32	30	31	31	93	93
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	0	0	0	0
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0	0	0	0
総合的な探究の時間		3～6	0	2	1	1	3	3
合 計			32	32	32	32	96	96
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	1	3	3
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項								
卒業までに修得させる単位数			96 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数		1 分離している ○ 2 分離していない	
学期の区分			○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの 単 位 修 得 の 認 定		1 実施している ○ 2 実施していない		
1 単 位 時 間 の 弾 力 化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()					
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している 2 実施していない					
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。					
備 考	*1年次の数学は、数学Ⅰを履修した後に数学Ⅱを履修すること。 *2年次に「発展数学Ⅰ」または「数学C」のいずれか1科目を履修すること。 *2年次に「地学基礎」または「化学」のいずれか1科目を履修すること。「化学」を履修した者は3年次も継続履修すること。 *2年次の理科は「物理基礎」を履修した後に「物理」を履修すること。 *3年次文型希望者は、2年次で「地学基礎」を履修すること。 *3年次理型希望者は、2年次で「物理基礎」を履修すること。 *3年次理型希望者は、2年次で「数学C」を履修すること。 *3年次理型希望者は、2年次で「化学」を履修すること。 *2年次に「地理探究」「日本史探究」「世界史探究」を履修した生徒は、3年次では同一名称を含む「発展」科目を履修すること。 *2年次で「地理探究」「日本史探究」「世界史探究」を履修した生徒は、3年次で同名科目を履修することはできないこと。 *2年次に「物理」「生物」を履修した生徒は3年次でも必ず同じ科目を履修すること。 *芸術において、Ⅱを付した科目は、Ⅰを付した科目を履修した後に履修すること。							

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。